

・・・新刊本紹介・・・

請求記号	本の名前	書いた人	出版者
175f	出雲大社ゆるり旅	錦田剛志 中野晴生	ポプラ社
210f	古文書くずし字見わけかたの極意	油井宏子	柏書房
289f	慶喜のカリスマ	野口武彦	講談社
304c	2030年世界はこう変わる	米国家情報会議	講談社
332f	図解90分でわかる!日本で一番やさしい「アベノミクス」超入門	永浜利広	東洋経済新報社
336A	「顔と名前」の記憶術	椋木修三	PHP研究所
376k	やる気とか元気がでるえんぴつポスター	金益見	文芸春秋
4607	生命の逆襲	福岡伸一	朝日新聞出版
493y	スッキリ!美便生活	山口トキコ	池田書店
495t	「2人」で知っておきたい妊娠・出産・不妊のリアル	富坂美織	ダイヤモンド社
499k	よくわかる薬の危ない飲み方・飲み合わせ	加藤哲太	有楽出版社
518h	つくること、つくらないこと 町を面白くする11人の会話	長谷川浩己 ほか	学芸出版社
521f	レンズが撮らえた幕末日本の城	来本雅之 ほか	山川出版社
527y	最高の二世帯住宅をデザインする方法	area045	エクスナレッジ
593y	これならできる!一枚裁ちのかんたん手ぬい服	高橋恵美子	高橋書店
596z	丸の内タニタ食堂	タニタ	大和書房
596c	コウケンテツの食パン食	コウケンテツ	NHK出版
617y	育てておいしいまいにちハーブ	NHK出版	NHK出版
627f	一番くわしい四季の花づくり		ブティック社
726y	絵本作家のアトリエ 2	福音館書店母の友編集部	福音館書店
726k	ピアトリクス・ポターを訪ねるイギリス湖水地方の旅	北野佐久子	大修館書店
774y	十八代目中村勘三郎	篠山紀信	世界文化社
772t	大泉エッセイ 僕がつづった16年	大泉洋	メディアファクトリー
785h	スノーケリングテクニックガイド	長谷川孝一 小川保	誠文堂新光社
923t	天堂狂想歌	莫言	中央公論新社
930k	私が日本人になった理由	ドナルド・キーン	PHP研究所
F7	レーン	あさのあつこ	幻冬舎
Ff	余命1年のスタリオン	石田衣良	文芸春秋
Ff	鬼と三日月 山中鹿之助、参る!	乾縁郎	朝日新聞出版
Ff	ちっばけな恋 珈琲屋の人々	池永陽	双葉社
Ft	脊梁山脈	乙川優三郎	新潮社
Ft	ふたつめの庭	大崎梢	新潮社
Fh	心	姜尚中	集英社
Fh	暮れていく愛	鹿島田真希	文芸春秋
Fk	遠野物語 remix	京極夏彦 柳田國男	角川学芸出版
Fk	調律師	熊谷達也	文芸春秋
Fk	光の山	玄侑宗久	新潮社
Fj	クローズアップ	今野敏	集英社
Fy	よだかの片思い	島本理生	集英社
Fy	快拳	白石一文	新潮社
Fy	東京バビロン	新堂冬樹	幻冬舎
Ft	ゾーンにて	田口ランディ	文芸春秋
Ft	切り裂きジャックの告白	中山七里	角川書店
Fc	童子の輪舞曲(ロンド)	仁木英之	新潮社
F7	風屋敷の告白	藤田宜永	新潮社
F4	ゆうじょう	村田喜代子	新潮社
Ft	深海の夜景	森村誠一	文芸春秋
Ft	来春まで	諸田玲子	新潮社
Fy	友罪	薬丸岳	集英社
Fy	花鳥の夢	山本兼一	文芸春秋
Fj	愛に乱暴	吉田修一	新潮社
Fj	偽りのシスター	横関大	幻冬舎

紹介しているのは5月に入った新刊の一部です。他にもたくさん入りましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。



読まなかね

2013.6 Vol.97

隠岐の島町図書館

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二 17-1
tel: 08512-2-2341 fax: 08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshokan/
e-mail: s-tosho@mx.miracle.ne.jp

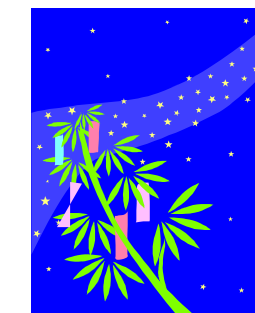


・たなばた会を行います・



たなばたのお話や工作などを企画しています。
いっしょに楽しみましょう!
対象 幼児、児童

日時 7月7日(日) 15:30~
場所 図書館研修室



・ピーターラビット写真展・

ピーターラビットの舞台、イギリス湖水地方の写真を展示します。絵本「ピーターラビット」シリーズに描かれている家や風景の写真をぜひご覧ください。



期間 7月2日(火)~14日(日)
場所 図書館展示コーナー

・隠岐アゴラ開催中・

あなたのお気に入りの一冊を人に紹介してみませんか?聞くだけの方も歓迎です。みんなで楽しくおしゃべりしましょう。高校生から。

第11回
7月20日(土) 14時~16時頃



・休館日の変更と返却ポストの規制について・

6月は16日(第3日曜)を開館し、23日(第4日曜)を休館します。お間違えになりませんよう、お気を付けてください。

また、6月22日(土)18時から24日まで、敷地内通行規制の為、返却ポスト(図書館入口横)が使えません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



・・竹島のおはなし・・

5月18日に竹島絵本『メチのいた島』のよみ語りがありました。28名の参加者を前に、作者の杉原由美子さんが絵本を読みながら当時の竹島のことをお話してくださいました。当時の竹島での漁のこと、久美に連れ帰ったアシカと一緒に川で泳いだこと、また、現在の竹島問題についても語られて、楽しく聞きつつ勉強になりました。



杉原さんより絵本『メチのいた島』を寄贈していただきました。館内のみでの閲覧となりますが、ぜひご覧ください。

・・6月1日大盛況でした・・

6月1日図書館へ行こう！イベントでは、三島文佳さんと中川恵子さんのヴァイオリンとおはなしのコラボにたくさん来ていただき、ヴァイオリンの美しい音色と子どもと絵本とのおはなしを楽しみました。



夜9時まで開館した「よるとしよ」にも約160名もの方が来て下さり、ヴァイオリンやハンドマッサージ、セルフカフェなど好評でした。アンケートでも「またやってほしい」という声が多かったです。ありがとうございました。



部屋の外の人も思わず聴いちゃいます

出雲大社特集

入口前の特集コーナーで出雲大社特集をしています。

60年に一度の大遷宮が行われた出雲大社の本、周辺の観光情報など、いろいろな本があります。



24年度年報できました

24年度は入館・貸出ともに23年度より少し減少しました。皆さんに楽しんでもらえるイベントを行ったり、魅力的な蔵書を揃えたりと工夫していきたいと思います。

詳しくは年報に載っていますので、ご覧になりたい方はお申し出ください。

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
平成24年度	61,043	17,251	83,610	308
平成23年度	61,380	17,426	85,475	306
比較	-337	-175	-1,865	2

開館日カレンダー

色の日は休館日

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

定例行事

- はじめてのえほん 6月22日(土)～24日(月)まで 毎週火曜日 10:30～
 - おはなしのへや 毎週土曜日 15:00～
 - ブックトークの会 7月6日(土)14:00～
- 図書館返却ポストが使えません。ご注意ください。

・・・展示コーナー & 特集コーナー・・・

★展示コーナー

＜ 隠岐騒動資料展

～神と語って夢ならずの世界～

隠岐騒動を描いた小説『神と語って夢ならず』（松本侑子著）に登場する、井上登介（しゅうすけ）や中沼了三ゆかりの品々を、隠岐の島町図書館・隠岐郷土館所蔵資料を中心に展示しています。ぜひこの機会にご覧ください。

期間 6月29日(土)まで
場所 隠岐の島町図書館 展示コーナー



★特集コーナー

＜ 雨の日には… ＞



今年の梅雨入りは例年より早いということですが、雨の日には何をしますか？ 雨に関する小説や詩、写真集を集めてみました。

★えほんコーナー

＜ おうち ＞

いつもとかわらないおうち。でも、おるすばんしてたら、何かがおきるかも。いろんなおうちの本みてみてね。



・・・5月の利用状況報告・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
25年度	4,438	1,362	6,759	15
24年度	4,489	1,373	6,683	32
比較	▲51	▲11	76	▲17

・・・5月によく読まれた本ベスト10・・・

- | | | |
|-------------------------|-------|----------------|
| 1位 神と語って夢ならず | 松本侑子 | 光文社 |
| 1位 夢を売る男 | 百田尚樹 | 太田出版 |
| 1位 自然ガイドブック 隠岐の花写真集 | 野津大 | 隠岐の島町ふるさと案内人の会 |
| 4位 私の嫌いな探偵 | 東川篤哉 | 光文社 |
| 4位 はだかんぼうたち | 江國香織 | 角川書店 |
| 4位 感情を出した方が好かれる | 加藤諦三 | 三笠書房 |
| 4位 色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年 | 村上春樹 | 文芸春秋 |
| 4位 夢幻花 | 東野圭吾 | PHP研究所 |
| 4位 丸の内タニタ食堂 | タニタ | 大和書房 |
| 4位 スッキリ！美便生活 | 山口トキコ | 池田書房 |

・・・図書館職員オススメの一冊・・・

『世界から猫が消えたなら』 川村元気 著 / マガジンハウス



今月は永海が紹介します！

私が今回オススメする本は今年本屋大賞にノミネートされ一時期本屋さんで平積みにしてあった作品です。可愛らしい子猫が少しだけ顔をのぞかせてこちらを見ている写真に「世界から猫が消えたなら」というなんとも切なくなるようなタイトル。思わず表紙に惹かれ、レジに持っていったという、ジャケ買いならぬ表紙買いした本です。

主人公は脳腫瘍で余命長くて半年、ともすれば一週間という宣告をうけます。意外にも落ち着いているところに主人公と全く同じ姿をした悪魔が現れ、大切にしている物を世界から一つ消すかわりに寿命を一日延ばしてやると言われるのだが――。

それまで当たり前にあった大切なものを一つずつ失っていく主人公。p.202の8行目の悪魔のセリフのあたりであまり緩くないはずの涙腺が思わず決壊しそうになりました。

普段、何気なく生活をしているのですが一つ一つの物や存在を大切に生きていきたいと思えるお話でした。